

TAKAYAMA
PROJECT

高山プロジェクト



高山市一色・惣則集落 地域マネジメント計画

Associate Prof. (Yokohama National University)

_Nohara Taku

Students

_Takami Ryosuke (M2)

_Yabuki Ken-ichi (M2)

_Li Fan (M2)

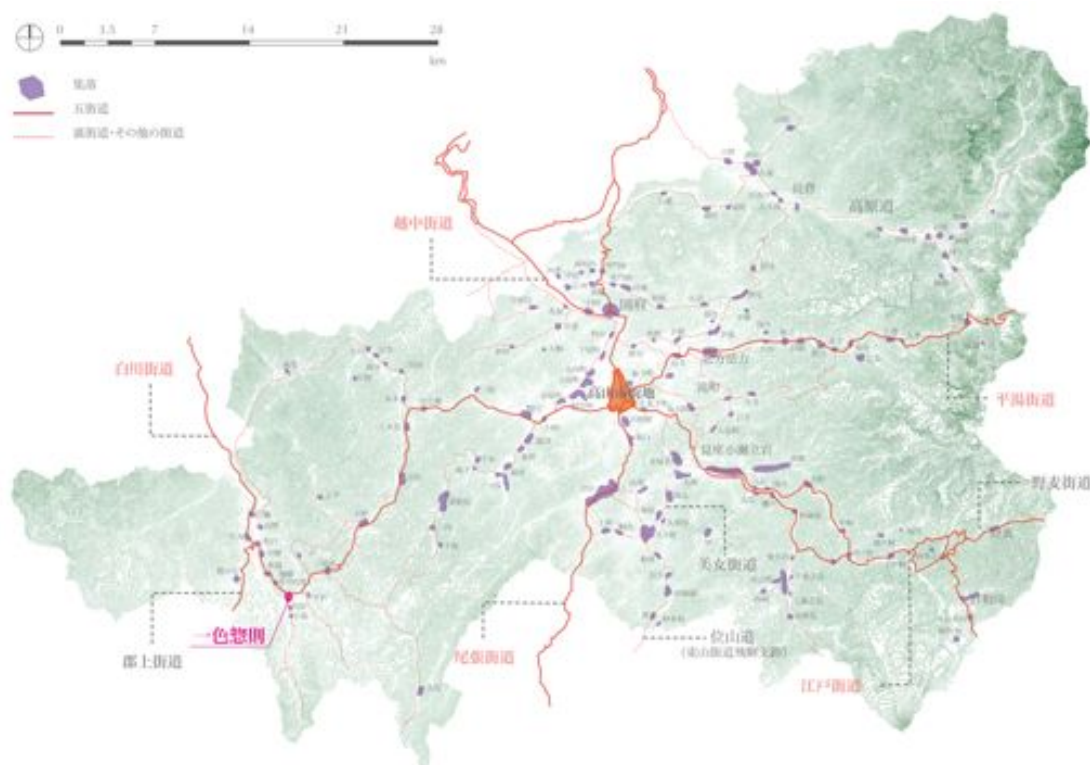
_Kodama Chie (B4)

City of TAKAYAMA

'ISSHIKI-SOUNORI' settlement

Area Management Plan

高山市中心市街地と街道に沿った農山村集落



高山市中心市街地

城下町・商家町が起源の歴史的な町並み

農山村集落

街道による文化の伝播と地形に基づく各集落固有の地域性の融合

今年度の活動

荘川地域の**一色惣則集落**を対象として

「地域マネジメント計画」を作成。

一色惣則集落の地域性 / 地域資源と課題

一色惣則集落の地域資源

棚田

コミュニティの中心である白山神社

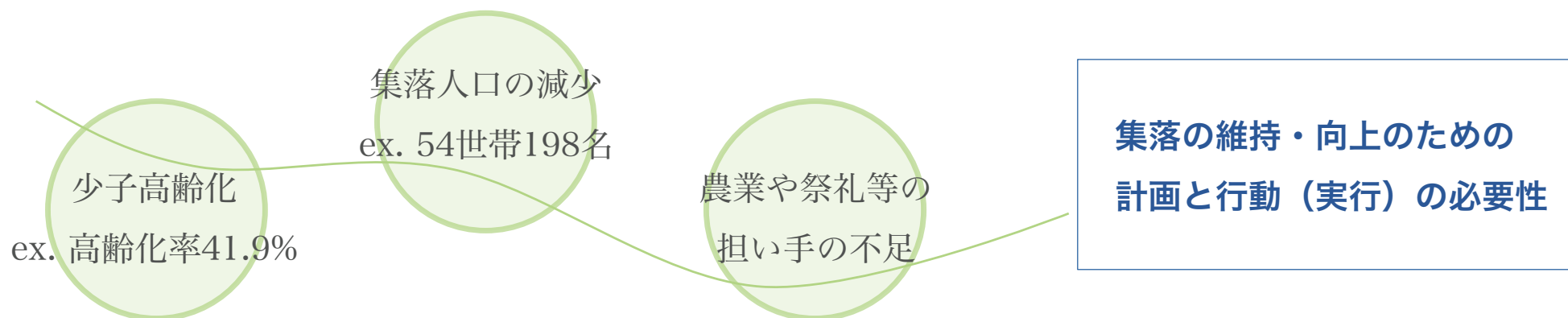


里山と水資源

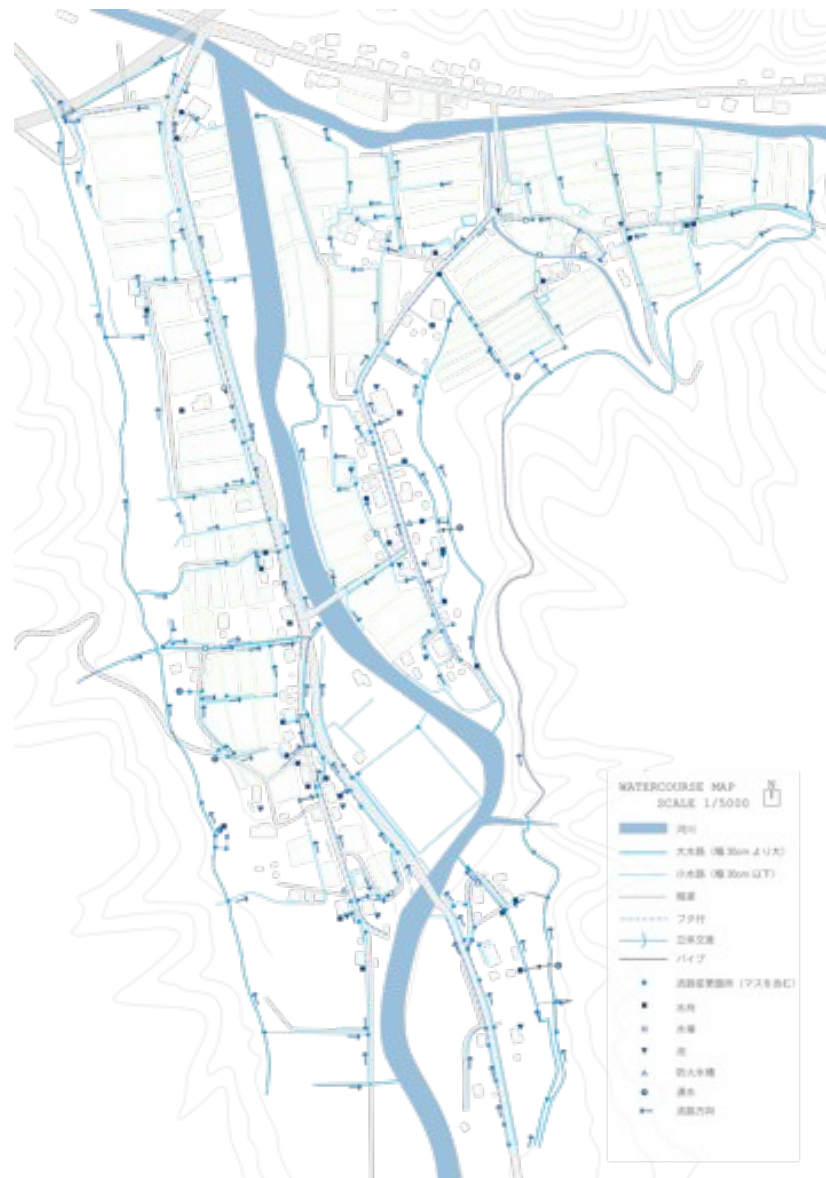
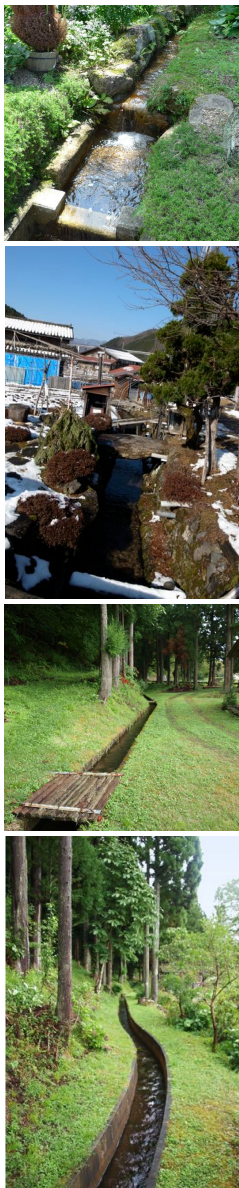
細やかな水路網

文化が融合した荘川独自の民家

一色惣則集落（農山村集落）の課題



水路調査



地形や農業の生産効率に応じた機能的な構造。

水舟や池などによる生活と水路の結びつき。

水路周辺の草刈りなどの組合による管理。

調査から受け継ぐべき資源を抽出し、アイデアを練る

33コのアイデアカードをつくる



住民・市役所（荘川支所）の方が
やりたいアイデアに投票。
投票結果等から6つの方針を設定。



方針を達成できるアクションを考える

一色惣則集落お散歩マップの作成 気軽に楽しむ15分の「村歩き」



集落を楽しんでもらうためのキッカケ

散歩マップは集落を楽しんでもらうためのキッカケであり、無理なく始めることができます。集落の魅力をおんな人に「見て、知って、体験して、楽しんでほしい」という思いから、「一色惣則集落15分散歩マップ」を開発する。散歩マップは集落の魅力を楽しんでもらうためのキッカケであり、無理なく始めることができるアクションである。また、住民を中心にマップを作り上げていくことで、今まで気が付かなかった集落の新たな魅力を発見できる機会や集落への誇りを高める機会となる。

開発場所：集落の商店や飲食店
実施主体：地元住民と専門家
行動年次：2011年～



一色惣則集落の魅力を感じてほしい

経路に案内がなされた棚田、清く流った水が流れる水辺、歴史・文化が継承された田舎の住宅、信仰・文化の中心である白山神社と千の村裏、歴史的建築物である拝殿と舞台、山間に群生するヤマユリ、自然の恵みのイチイをはじめとする種知などが、他の地域に誇れる一色惣則集落の魅力としてあげられる。こうした魅力は様々な角度から存在しているのではなく、集落と共に暮らし続けてきた集落の生活に根ざしたものであり、住民の手によって魅力が保たれ続けている。



「観音堂 喜立物 式部の庵」などの飲食店を拠点として式部の庵はお祭りのなれば遠方からの来客さんで賑わっており、集落外の人々が集まる拠点となっている。式部の庵に散歩マップを置かせてもらい、最後の楽しい運動として、マップを片手に15分程度集落を散歩してもらい、気づかぬ人でもマップを持って歩いていることで、集落に興味をもった人であること（不審者でないこと）がすぐ伝わる。また、マップを道の端に散歩者も住民との間で会話が生まれるかもしれない。



散歩マップが達成するまでの流れ



アクションの実行によって方針が達成された状態の将来像を描く



今年度の活動予定 / 北方法力集落での地域マネジメント計画の作成 etc



北方法力集落の位置



豪農文化と町家型農家

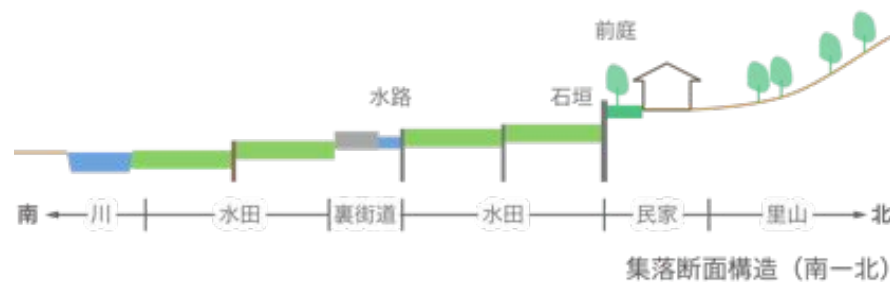
01 北方法力集落を対象とした、地域マネジメント計画の作成。

02 一色惣則集落の地域マネジメント計画における先行プロジェクトの実施。

北方法力集落とは

_街道に沿って南面平行で東西に延びるリズムカルな集落構造。

_肥沃な土地に支えられた豪農文化。良材を使用し、町家意匠を取り入れた立派な民家。



集落断面構造 (南一北)